

高倉だより 評価特集号



令和5年12月1日

京都市立高倉小学校

校長 野口十三枝

～令和5年度 前半学校評価結果をお知らせします～

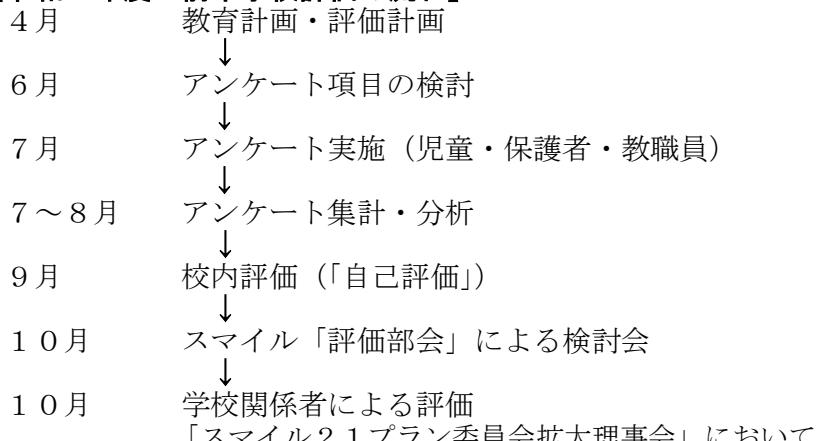
毎年、年度の前半・後半に一度ずつ、学校評価アンケートを実施し、学校評価の大切な指標として皆様のご意見を本校教育に生かす取組を進めています。前半評価は、教育年間計画に沿った教育活動の実践の中間点検にあたります。

令和5年度 前半学校評価の取組

今年度も、評価項目については、年度当初にお配りした「高倉小の教育」リーフレットの各ページにある「評価のポイント」をもとに設定しました。それは、昨年度からの経年変化もみていきたいと考えたからです。なお、今年度もスマイル評価部会による検討会におきまして、質問項目の検討や結果の分析を行いました。



【令和5年度 前半学校評価の流れ】



評価項目と集計結果（R4年後半との比較）

▶ 5分野 24項目

▶ 4段階評価 (そう思う・だいたいそう思う…プラス評価)

あまりそう思わない・そう思わない…マイナス評価)

<確かさを育む教育>	R4後半			R5前半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 学校の勉強がよくわかる	94.2%	94.2%	86.6%	95.9%	91.3%	93.9%
② 自分の思いや考えをすくんで伝え合う	82.8%	91.1%	89.9%	88.2%	90.2%	90.9%
③ 読書は好きですか（家庭での）	82.3%	66.3%	61.2%	86.9%	57.6%	70.6%
④ 家庭で読書をどのくらいしていますか ※別掲						
⑤ 家庭学習	93.4%	93.4%	86.6%	92.7%	71.2%	93.8%
⑥ 最後までやりぬく	96.2%	90.6%	89.9%	93.2%	86.1%	90.6%
⑦ 見通しをもって学習 (学習予定表の活用)	87.4%	82.4%	90.0%	87.2%	78.2%	93.5%
⑧ 授業中の約束守って、集中して	92.8%	94.5%	86.6%	93.8%	96.2%	90.9%

<豊かさ・たくましさを育む教育>	R4後半			R5前半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 学校生活が楽しい・安心	91.0%	92.9%	93.4%	91.3%	94.2%	87.9%
② 思いやりのある温かい言葉づかい	93.1%	85.1%	90.2%	93.5%	89.1%	91.7%
③ 友達と大切にし合う	97.2%	95.8%	90.2%	97.2%	95.4%	94.4%
④ 学校の決まりを守って行動	94.7%	95.0%	87.0%	95.7%	95.4%	94.6%
⑤ 放課後・休みの日ルールを守る	97.2%	96.3%	86.6%	96.2%	96.2%	100.0%
⑥ 学校・家のあいさつ	91.3%	87.5%	57.9%	93.5%	84.7%	66.7%
⑦ 地域でのあいさつ	92.0%	85.4%	67.6%	93.4%	82.5%	75.0%

<健やかな心と体を育む教育>	R4後半			R5前半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① すくんで外遊び	73.7%	71.7%	93.4%	74.6%	76.2%	97.0%
② 食事マナー	94.5%	81.3%	96.6%	94.3%	80.6%	94.3%
③ 食事の好き嫌いなく楽しく	90.1%	72.8%	96.4%	90.1%	68.5%	88.2%
④ 朝ご飯	95.5%	95.7%		94.2%	95.8%	
⑤ 安全な登下校	96.7%	97.6%	89.9%	98.1%	97.6%	88.9%
⑥ 自分の心や体を大切に	94.9%	94.5%	96.7%	95.1%	90.9%	91.4%

<高倉小の特色ある教育>	R4後半			R5前半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 地域学習・伝統文化の学習に興味をもって	93.3%	95.7%	100.0%	95.3%	92.5%	97.0%

<学校・家庭の連携>	R4後半			R5前半		
	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員
① 先生に話をしたり相談したり	80.2%		90.2%	85.5%		100.0%
② おうちの人へ話をしたり相談したり	87.4%	91.9%		86.0%	89.3%	

*④家庭で読書をどのくらいしていますか

R4後半	児童	保護者	教職員	児童	保護者	教職員		
	ほぼ毎日	週に2～4回程度	週に1回程度	ほとんどしない	ほぼ毎日	週に2～4回程度	週に1回程度	ほとんどしない
児童	24.3%	27.2%	23.1%	25.4%	24.9%	26.8%	25.4%	22.9%
保護者	30.7%	28.4%	26.8%	14.1%	27.8%	26.4%	28.0%	17.8%

学校教育目標

よりよい生き方を求めて、誇りをもち、未来にはばたく高倉の子

豊かに学び、表現し、高め合う姿をめざして～

読書は好きですかの項目は、児童の評価は上がっています。家庭での読書量は減っているかもしれません、楽しみながら読んでいることがうかがえます。

豊かさ・たくましさを育む教育については、ほとんどの項目で、教職員の評価が昨年度より上がっています。子どもたちが学校で一生懸命にがんばっていることが、数値からも現れています。引き続き子どもたちがよりよく成長するように指導していきたいと思います。

外遊びの項目の評価が児童・保護者・教職員全てで上がっています。コロナによる制限がなくなり、気持ちよく外で遊べるようになったことが要因かもしれません。健やかな心と体を育むためにも、今後も継続して外遊びをうながしていきたいと思います。

先生に話をしたり相談したりの項目が昨年より上がっています。これからも些細なことでも相談してもらえるよう、常に子どもたちに寄り添いながら指導をしていきたいと思います。

全体として

ほとんどの項目でプラス評価が90%となっています。昨年度（後半）と比較すると、教職員の項目が上昇しています。これは学校で見せる子どもたちの姿がよりよいものになっているということだと思います。一方で、保護者の方の項目が下降しています。家庭での子どもたちの姿に満足されていないところもあるということであります。学校での子どもたちのがんばりを保護者の伝え、家庭と連携を取りながら子どもたちのさらなる成長を支援していきたいと思います。

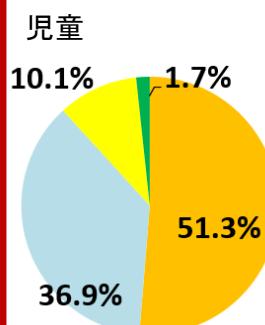
学校評価前半アンケート結果より



■：そうおもう ■：あまりそうおもわない
□：だいたいそうおもう ■：そうおもわない

確かに育む教育について

Q. 自分が思ったことや考えたことをすすんで伝えていますか。

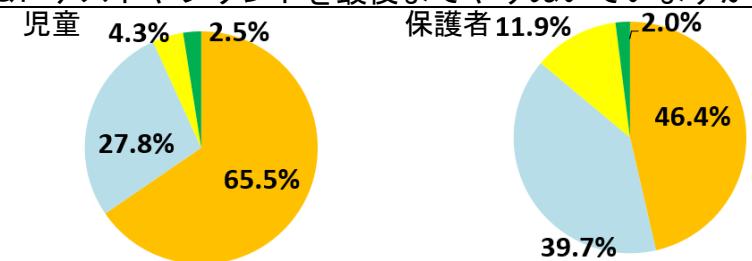


本校のめざす子ども像「高倉の子」の1つに、「すすんで学び よく考えよく話す子」をあげています。「自分の思いや考えをすすんで伝え合えているか」の項目ではプラス評価が、児童88.2%でした。昨年度後半は82.8%だったことを考えると、大きくプラス評価になったといえます。これもコロナ禍での制限がなくなったことで、ペア学習や話し合い活動などを積極的にすすめることができ、その成果や手ごたえを子どもたちが感じているからだと思います。



本校の課題として、自分の考えを「すすんで(主体性をもって)」話す、があげられます。今後も話し合い活動を積極的にすすめ、考え方や意見を言える場を増やし、その意見や考えをみんなで受容することで、「すすんで」伝えられる子どもを育てていきたいと思います。

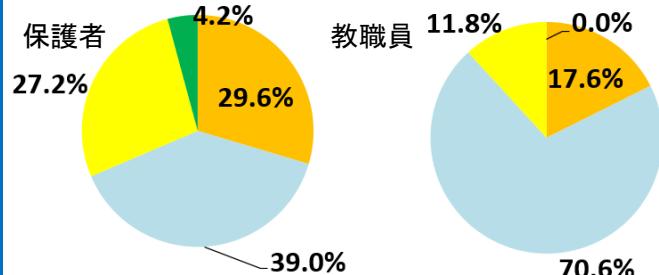
Q. テストやプリントを最後までやりぬいていますか。



「そうおもう」の割合が児童は65.5%、保護者は46.4%です。児童の自己評価でも、保護者からの評価でも低い数値が出ています。わかる、わからない、できる、できないではなく、課題に対して最後まで粘り強く取り組むことは、学習面はもちろん、生活面においても必要不可欠です。我々教職員の声かけや指導、また、保護者の方々との連携を見直すことで、最後まで粘り強く取り組めるように支援していきたいと思います。

健やか心と体を育む教育について

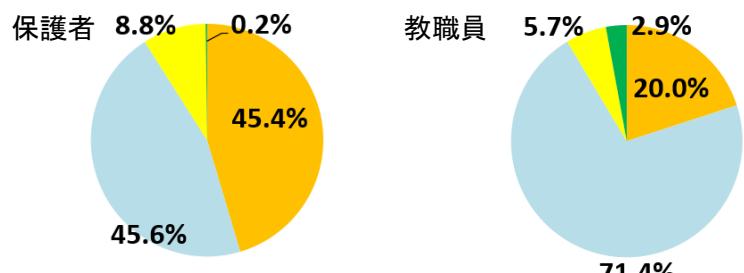
Q. 好き嫌いなく食事をたのしんでいますか。



保護者と教職員の評価、つまり大人の評価が低い結果となっています。給食の時間では、やはり好き嫌いが目立つているように感じています。保護者の方も、おうちでの食事の様子から好き嫌いがあると感じておられるのではないかでしょうか。一方で、家では食べないけれど、学校では食べています、といったお声も聞きます。学校の給食は、成長期の子どもたちに合わせて栄養バランスを考えて作られています。健康教育で「なぜ食べないといけないのか」「なぜ運動をしないといけないのか」などの知識を伝えていったり、対面式の給食などの対策で、友達と楽しみながら食べることができる機会を設けたりするなどして、改善に取り組んでいきたいと思います。



Q. 自分の心や体を大切にしようとしていますか。



こちらも保護者と教職員の評価、つまり大人の評価が低い結果となっています。児童の普段の言動では、大人が自信をもって「そうおもう」とは言えない現状です。子どもたちにはまずは何より自分自身を大切にしてほしいと願っています。自己効力感(自分にもできる・自分の力でがんばれそうだ・自分のよさを生かしたいという気持ち)と、自己有用感(自分は誰かの役に立っている・自分は必要とされている・自分は認められているという気持ち)を高めることができます。人とのつながりを大切にし、自分の心や体を大切に思える子を育てていきたいと思います。

自由記述のご意見

今回の学校評価アンケートでの自由記述欄のご意見・ご感想の一部を紹介させていただきます。

- 放課後遊びで子ども達が楽しそうに遊んでいます。上級生も下級生を仲間にいれてあげて一緒に遊んでくれています。とても優しく頼もしい上級生で、息子もその姿をみて彼が上級生になって同じようにしてあげられる子になったらいいなと思います。
- 遠足や、スーパーの見学など、子どもたちが楽しみな校外学習、学びの機会がこれからもたくさんあればいいなと思います。
- 今年度の祇園祭についての学習が興味深く、自宅でも説明したりしています。地域行事への関心が高まり、祇園祭をいつもとは違ったところから楽しめそうです。
- 持ち帰っていない教科の教科書(社会、理科など)をテストの前日などに、持ち帰って復習するなどの声掛けをしていただきたいです。
→「見通しをもって学習」にもつながりますので、声かけをしていきたいと思います。
- 冷房がなく、扇風機が効く場所も限られた範囲とのこと。冷感グッズは許可制ではなくむしろ積極的持参の方が学業に集中でき、健康的な学校生活がおくれると思います。
→暑さ対策は最重要ととらえています。冷房や扇風機を活用するのはもちろん、アイスリングなどの冷感グッズも取り入れていけるように考えています。
- 伝統文化の神髄を学ばせてもらったり、卒業証書の紙漉きを体験させてもらったりと、高倉小でなければ学べないことが学年ごとにあり、大変幸せなことだと感謝しております。
- アプリでの連絡は一方的で返りが無く…不安です。
→今まで通り、連絡帳やお電話でも大丈夫です。不安に思われない方法でご連絡いただければと思います。
- いじめへの取り組み方を学校としてもっと明確にして欲しいです。
→ホームページに京都市立高倉小学校「学校いじめの防止等基本方針」を載せております。ご確認いただければと思います。
また、教職員の普段の指導、おたより等でも取組が伝わるよう、今後も努力していきたいと思います。